

1. 件名：大間原子力発電所の地震等に係る新規制基準適合性審査に関する面談

2. 日時：令和4年1月6日（木）9時55分～10時25分

3. 場所：原子力規制庁9階耐震会議室

4. 出席者（※：テレビ会議システムによる出席）

原子力規制庁 原子力規制部 地震・津波審査部門：

岩田安全管理調査官、三井上席安全審査官、佐藤主任安全審査官、中村主任安全審査官、永井主任安全審査官、大井安全審査専門職、松末技術参与

電源開発株式会社 原子力事業本部 原子力技術部 部長 他8名※

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

6. 提出資料

- ・大間原子力発電所 審査会合における指摘事項について（地震・津波関係）【抜粋】

時間	自動文字起こし結果
0:00:03	規制庁の伊ワタでおはようございます。
0:00:05	本年もよろしくお願いいたします。
0:00:10	それで、
0:00:11	はい、電源開発のタカオカでございます。こちらこそ本年もどうぞよろしくお願いいたします。そうしましたらですね昨年 12 月 24 日に行いました津波の被害や審査会合なんですけれども、脱法行いたいと思いますが、
0:00:27	説明必要なのかわらっしゃいますか。
0:00:32	はい。特に説明は必要ないのですよね、こちらからの発言があればですね、できないし、こちらにちょっと入っていてもですね。
0:00:43	はい。
0:00:43	はい。
0:00:48	はい。
0:00:54	すいませんサトウですけども、
0:00:58	。
0:01:00	昨日いただいたの指摘事項についてっていう傾向なんですけど、ちょっとまず S-5-57 ですけどもこれはちょっと記載の適正化をして欲しいという、そういう
0:01:12	コメントになりますが、ちょっと頭から読みますと、三陸沖から根室沖のプレート間地震に伴う津波の想定波源域について、
0:01:23	その後ろはねちょっと切っていただいてもいいで削除していただいてもいいです十勝沖根室沖から執行担当教員及び択捉島沖を影響を検討用の波源域とすることは理解した。
0:01:39	ただしまで消してください。
0:01:44	検討プロセスを記載する観点から、三陸沖から根室沖のプレート間地震に伴う津波の基準波源モデル策定のフロー、フロー、フロー図中、フロー図においてか。
0:02:01	フロー図において間
0:02:03	括弧滑り領域の配置として管そこにちょっと以下のフェーズを入れてください。町を滑り機が二つのケース及び一つのケースについて、緩慢
0:02:17	十勝沖根室沖から試行担当及び択捉島沖のモデルを追加すると記載の適正化をすること。
0:02:28	多分こういう感じだと思いますけどいいですか。
0:02:33	はい。
0:02:38	聞こえてますからもう 1 回いいですか。

0:02:42	電源開発カンダでございます。それとを修正をの内容理解いたしましたので、大丈夫ですよろしいですかはいじゃ次、じゃあ確認じゃすいませんじゃあ念のため確認させていただきますとわからない。
0:02:58	三陸沖から根室沖のプレート間地震に伴う津波の想定波源域について検討プロセスを記載する観点から、三陸沖から根室沖のプレート間地震に伴う津波の基準波源モデル策定の
0:03:12	フロー図において、株は、
0:03:15	滑り領域の配置としてカーブは波長を滑り域が二つのケース、及び一つのケースについて、嘉門和智沖根室沖から施行担当教諭択捉島沖のモデルを追記すると、作業適正化すること。
0:03:31	はい、結構ですね、よろしいでしょうか。はい、趣旨は大丈夫ですね。
0:03:38	配管です。主旨は理解しております。はい。
0:03:43	揚水次 S-58 なんですけども。
0:03:49	ここは頭からですね、基準波源モデル①から⑥とあって、1234 行目は
0:04:00	このためまで削除。
0:04:07	基準波源モデル①から⑥と内閣府 2020 モデルとの比較、分析については時刻歴はKパワースペクトルスナップショットによる分析結果を
0:04:24	有機的に用いて、要因分析に関する説明を加えるとともに、以下の適正化をすること。
0:04:36	それでこれ二つに分けて欲しいんですけども信頼絡むか目
0:04:40	それから岩屋
0:04:43	付近及び東岸から易国間付近というふうになんて二つに分けて欲しいんですけど。
0:04:53	まず前半のほういいですか。
0:05:02	はい、電源開発カンダでございますすいませんちょっと確認をさせていただきます。時取れなかったところがありますと前半削除で基準波源モデル 1 から 6 と内閣府 2020 モデルとの比較分析について時刻歴わけ。
0:05:18	パワースペクトルスナップショットによる
0:05:23	押印分析の繰り返します。
0:05:28	はい、素晴らしいしまうショットによる分析結果を
0:05:32	いや有機的に用いて、
0:05:36	要因分析に関する説明を加えるとともに、
0:05:44	以下を適正化すること。
0:05:58	よろしいですか。

0:06:00	はい、カンダです。すみません。スナップショットの予定の意向を確認しますスナップショットによる分析結果を有機的に用いて要因分析を加えるとともに、
0:06:15	以下を適正化することよろしいでしょうか。うん。ちょっと違っていて要因分析に関する説明を加えるとともに、
0:06:33	以下を適正化すること。
0:06:37	はい。
0:06:39	以上です。了解です。それで信頼株価目のところで、まず一つ
0:06:45	項目を作ってもらって、こっちを入れて、最高水位が出ている時間付近のスナップショットを追加すること。
0:06:55	二つ目のポチは、
0:06:57	青森県から北海道沿岸の閉鎖領域において、青森県沖の滑り域の滑りによる水位変動の増幅が見られ、
0:07:10	それが増幅しているため、後続幅が最大水位
0:07:15	になっていること。
0:07:23	いいですか。
0:07:32	発注を
0:07:36	こうかんらですね、すみません一つ名がですね、記載の修正はなく、信頼が絡む上期で最高水位が出ている時間置きのおそらく書と追加することっていうところは毎期ということよろしいんでしょうか。いやなどで
0:07:54	どうしないから深めて、ちょっと括弧でくくって。
0:07:59	会議をしてこっちを二つ入れて欲しいんですよ。
0:08:04	いや、そう統合した分で、
0:08:07	うん。
0:08:09	わかりますか。
0:08:21	わかんないじゃん。
0:08:26	はい。
0:08:28	承知しましてちょっと確認ですけれども、
0:08:30	心がややから部下に係る指定気圧余地はちょっと成績場面信頼から向かわ眼付近で、それ括弧でくくって。
0:08:42	開業して、
0:08:44	コメント二つ出してるので、こっちを断つ並べてくださいという、そういう意味なんだけど。
0:08:54	はい。

0:08:56	はい。承知いたしました。しながら深め付近で括弧でくくってぼつ最高水位のそうそうポチから等々の二つに相当て配当予想通り承知いたしました。
0:09:13	岩屋岩屋付近及び大間東岸から易国間付近も同じ。
0:09:20	括弧でくくって。
0:09:29	これら付近の水位が大きくなるのは各地点の立地特性や会計付けのあとは後はいいですかね。
0:09:37	これもこち二つ。
0:09:42	という記載に適正化ですけどいいですか。
0:09:53	はい。承知いたしました先ほどと同じ構成でこの承知いたしました。
0:09:58	よろしいですかはいはいはい。
0:10:01	整数のこの19なんですけどねちょっとこれ何を書いているか私にはわからないんですけど。
0:10:07	趣旨はどういうふうにとめました。
0:10:10	私から質問ですけど。
0:10:13	結局、I A E A カンダです。法令はですね、ページで言うと、
0:10:20	2 の
0:10:24	2-2-3-2-2-13 ページですね。
0:10:28	はい。
0:10:31	はい。
0:10:34	今御指摘いただきたいの介護でご出席いただく内容としてはですね三つ目のポチにこの2行目あたりですかね。
0:10:44	他の地震による津波水位の下降量を上回るということで、
0:10:50	結果先取りでも採用するというのをに記載をするのは、資料の順番は順序から指摘と早いのではないかというご指摘通して受けとめましたので、
0:11:03	ここについては、この三つ目のポチについてはですね、
0:11:07	最終的にこの大学の影響がまたモデルと比較したときに、画した比較して強化大きければ、採用するんだというような方針を記載をするベースというふうに
0:11:23	コメントいただいたというふうに考えと理解しておりますので、ちょっとその旨をここに記載をしたつもりであり、
0:11:31	刀禰サトウですけども、うちのイワタの方から最後フォローしていただいてそういうコメントあったと思うんですけども、本質的にはね。3-2-2-233 ページ。
0:11:47	。
0:11:50	ここの箱書きの

0:11:53	一番下のポツですね。
0:11:56	このことを言ったんつもりなんですが、
0:12:00	より皆さんのモデルが概ね上回るっていうふうに書いてるんだけどこれ 会合でも言いましたけども、発電所付近のですね、やっぱり津波高を比較す ると、内閣には負けてるし、その概ね上回るっていうその記載はね、それは あまり適切じゃないんじゃないの。
0:12:22	いうふうなことでそれから基準波源モデル①から⑥のですね、妥当性を確認 する目的で行ったわけではないというふうに一応発言をしているので、それ を踏まえて再度岩下方からコメントあったところに繋がっていくんですけど もね。
0:12:38	本質的にはこの復興のポツの記載が本当いい要るかとかも含めてね、記載ぶ りを適正化っていうことをお願いしたい。そういう趣旨で指摘をしたんです けども、そこの理解は大丈夫ですか。
0:12:58	はい。廉価で使うのでございます。それは理解をしているつもりでありまし て、1から6の妥当性というところは隻ですよ。ありがとうございます。何か がわかっているということからしてもええとその表現は適正化するべきだ ということコメントいただいたというふうには理解
0:13:18	しております。そこの対応については、この58でも含めているというふう に考えておまして、要は適正化するというところに含んでいるというふう に考えていますので、
0:13:34	それに関連してということかもしれませんが、さっき
0:13:41	ご覧いただく3-2-13ページですね、ここについてはですね、来各部の反 映方針については、
0:13:50	資料の構成上やはり適切な表現ではないので、これは適切に表現を修正すべ しということで別途コメントいただいたというふうには理解をしておりますの で、59も追加をした鉄塔でコメントを準備しているというようなそういう というものであり、
0:14:10	御言ってることは同じだろう、何で3置家庭でもちゃんと見てくださいね と。
0:14:17	サトウですけども、さっきのね、33ミリオン2-33ページね、一番下の交 通なんですけども、この記載の修正あや及びそのこれ必要かどうかという 記載の必要かどうかという観点も含めてなんですけどね。
0:14:33	これを直していただく過程で前のほうの、さっきハナダさんおっしゃって たね。前のほうのページの記載も整合するようにね、ちょっとちゃんと直して 欲しいっていうそういう意図なんですけどね。
0:14:48	うち新たにコメント別のコメントしてるわけではなくて、

0:14:52	この 33 ページの記載を適正化するなり削除も含めて、
0:14:59	なんですけれども、その上で、途中の記載も直してねっていう発想という意味なんですけども。
0:15:06	電源開発タカオカですご趣旨わかりました。33 ページの概ね上回るというところについては、そうじゃないでしょうっていうところでカンダが申した通り、58 番 S5-58 番に含めて修正いたします。
0:15:23	それから 3-2-2-13 ページの 3 ポツ目、これイワタさんから言われたところなんですけど、私の 2 行目で、モデル①から⑥をのぞくというところに、日本海東部とか他の意味合いも含めて書きちゃってますので、
0:15:39	そこは少なくとも修正しなきゃいけないんですよ、会合で御指摘いただいたとこだと思いますし、
0:15:45	関連して適切にここは修正を考えます。ですので、
0:15:51	S5-59 をあえてコメント一つとして立ち上げるほどのものではないということと言われたのかなあと理解しましたが、今度は 50% で直すことを考えるかすがいかがでしょうか。
0:16:06	うん。
0:16:07	今物資イワタですけれども先ほど佐藤が申し上げた通りですね、うちのコメントとしては 3-2-2-33 万この二つ目のポチっていうのはですね、少し違和感があるなということでコメント差し上げました。そのように私からの補足的に申し上げたのは、コメントがあったところは直すんですけども他のところもちゃんとは
0:16:27	別にですね。英語で直してくださいということなので、きちっと最終的に全部見た上で綺麗になってる。それでいいんですが、後ろですねアマノ 59 番に書くべきは 3-2-2-33 ページの二つ目のポツになったらどうするかって事をメインに書いていただいたほうがいいんじゃないかと思いますがいかがですか。
0:16:49	。
0:16:52	電源開発タカオカです。はい、5 社が承知しましたので、S5-59 については、基準波源モデル①から⑥と内閣府の比較ということで、S5-58 って、サトウさんからいただいたコメント。
0:17:11	その要因分析の結果を踏まえての扱いという位置付けで書くという御趣旨かと思いますが、その方向で考えたいと思います。
0:17:21	はい。
0:17:24	ここはちょっと修文をお願いします。
0:17:28	最後 S-5-60 なんですけど、
0:17:33	ちょっとまず文書化、

0:17:37	3行目ですね、海底地すべり地形の抽出に関してから最後記載されている3行目。
0:17:45	②地点ですけど、この記載されている丸じゃなくて、記載されているか。
0:17:54	影響は小さい等した根拠について、
0:17:59	説明するとともに、
0:18:04	説明すること。
0:18:06	もう1回言いますよ。
0:18:07	3行目なんですけども、記載されている丸してるんですけども、記載されているか、影響は小さいと。
0:18:18	した根拠について説明することもある。
0:18:25	また、
0:18:26	款僕は片山 2013 以降も抱か舟状海盆に係る知見が新たに何点かおケース新たに
0:18:36	出されていることから併せて記載すること。
0:18:46	軸修正はこんな感じですけどどうですか、ああいった方からです承知をいたしました点のため確認なんということで、読読ませていただきます。2行目で改革本部から敷地作業に位置関係を御説明の通り近況小さいと考えると記載されているが、
0:19:06	そうは小さいとした根拠、
0:19:12	について説明すること。
0:19:14	また、野田片山 2013 以降もなんか評価会合に関わる知見が新たに出品されていることから、あわせて説明を記載することということにしたいと思います。
0:19:28	そののでしょうか。はい、結構です。それでね、ちょっと補足なんですけどね。当日その数値で示してくれていうふうにもう言ってるかもしれないんですけどもべきうちとしてはそこを数値で示していただくことは期待したいという活動の
0:19:45	そこまではやっていただく必要はないかもしれないなと思っているんですけども、本社としてそういう数値で示したいというのは数字で示してもらえればいいんですけども、一応そこまではちょっと言わないんじゃないかなとは思っているんですけども、その回答方針についてお任せしますけどね。
0:20:02	ちょっとマストではないってことだけはちょっと申し上げておきます補足しておきますか。よろしいですか。
0:20:12	はい、電源開発タカオカです号車よくわかりました。ただ、

0:20:17	根拠法数値で示さないとなると、ご承知だと思うんですけど、地震による活断層による津波とかですね、地震による津波は簡易予測式があるんですけど、なかなか会計休みはそういうものがないので、
0:20:32	御趣旨は理解しましたがでも地方かなとちょっと正直思ってるんですけど、そんなイメージを持たれてるかちょっとサトウして見てきていただけるという条件はやっぱり解析結果を示すしか方法ないかなとちょっと今現在思っちゃうとこなんですけど。
0:20:51	でも結局、いつかは使わないんですよ。
0:20:55	使わないんですよ、結論から言うと、
0:20:59	小さいほう整理債熱水をやっぱり陸上の際の地すべり、それは非常に大きいので、地震以外の重ね合わせ組み合わせの
0:21:11	No.にはそれが出てくるのを考えてます。うん。サトウですけどちょっと私はぜひ明確にいいですか。
0:21:21	私は想定し、我々想定していたの回答はね、当日の回答はね。
0:21:26	例えば仮にこの地すべりが発生したとしても
0:21:30	敷地は津軽海峡の内津軽海峡内に面して立地しているため太平洋側と違ってね、津波が直接そのサイトに影響を及ぼさないで、その地すべりによる津波高さは
0:21:47	低くなるみたいなその敷地への影響は小さいということなんですかねみたいな多分こう最後でも言っているかもしれませんが、
0:21:57	要するにみたいに太平洋側に面してるわけじゃなくて津軽海峡が入ってくると当然ながら津浪の層高さ小さくなるのはわかっているんで。従って敷地には影響しないんですみたいな、
0:22:12	そういう回答もありかなと思って想定はしてはいたんですけど、
0:22:20	イメージとする。そんなイメージを持っていました。
0:22:23	はい、電源開発タカオカですサトウさん今言われたことは、今後とものことなので、そういう形で
0:22:31	4社であれば、そういう方向レースプラス、こういう地すべり性の津波地震と違う津波については、やはり波長も周期が短いので、局所的には津波高が高くなるけれども、遠くに伝播しないということは、一般に言われてるかと思しますので、
0:22:48	そういったことも加えてですね、記載することを考えたいと思います。
0:22:53	そこはもうお任せしますけども、我々の想定はそんな想定はしてはいたっていう、ちょっと補足をさせていただきました。
0:23:02	はい。ありがとうございます。今のお話も踏まえて対応については我々考えたいと思います。

0:23:09	後にちょっと資料構成はねこれ最後になるかもしれませんが、ちょっと今回
0:23:16	コメント回答という位置付けのほうが多分思っているんでこの本編資料に結構マーケットあるんですけども、次はちょっとやっぱり整理をしていただいて、補足資料に落とすものが補足にまわしていただくと。
0:23:33	大事なものはちょっと本編資料残っています。そういう整理を少ししていただいたほうがいいですね。
0:23:44	こんな感じを受けました。
0:23:47	。
0:23:50	タカオカですけれども、ちょっと先行地点のそういうまとめ資料を見るっていうことを言われてると思うんですけども、
0:23:58	本店にコメント受けて補足的に入れたものだけか入っているんで、最終的にはそういったものは、本件から除く形でいいのかなと思ってますので、そのような理解でよろしいでしょうか。そうすると、
0:24:14	S5-58番ですか。そNRAさんサトウさん特にこれが大事だと言われた波源モデル①から⑥と内閣の要因分析とかいうのもあそこに今おっしゃっていただいてよろしいですか。うん。そもいいんじゃないか。
0:24:31	。
0:24:33	はい、わかりました。言われてる御趣旨は理解しましたので、ちょっと最後のまとめ資料に向けて構成は考えたいと思いますもまとめる方向に向かっていかないとなかなかねこれね
0:24:49	資料がやっぱり少し儘田美しくないということがあるので、
0:24:54	委員長、補足ですけれども、
0:24:56	タカオカです。今の場合、計測管とか、
0:25:01	名日本海等援護とかですねたくさん会計があるので、確かにこう錯綜してわかりづらいところもあるんで、ちょっとそれはいかんともしがたいところではありますが、ちょっと補足が3行は本店から除く方向も考えたいと思います。
0:25:18	。
0:25:19	はい。あとは投資は本当にもう1点すみません、平時の付け方でね、ちょっとなかなかこれ
0:25:30	強制的にこうやってくれとは言いながらづらいところもあるんですけど、ヘッジをつけ方なんですけど、これ、通しページでね、123知って素直につけていただけると、我々としては非常に読みやすいんですけど、
0:25:47	1-1-1のバンとかデータになるとですね、なかなかすぐ開けないんですよ。

0:25:53	これは
0:25:55	何か御社の地質のほうの資料もこうなってるんだけど、御社の
0:26:01	やり方などかもしれませんけどね。できればその通しページにつけていただいたほうがわかりやすいっていうのはあります。
0:26:10	はい、電源開発タカオカでございますすみませんこれもちょっと言い訳になってしまふんですけど、津波の場合特に日本海東部と開閉何うわけたり付けたりした関係があつて、ページがリンクしたりしてるのがありまして、ちょっと非常に
0:26:27	さらにコメントを受けて、途中で追加したりするとなると。
0:26:32	中身よりも提示を修正するほうが半分以上時間がかかるとかそういう事態が親会社で切り方とか、今回まではこういう形で、施設ごとに分けさせていただいた次第です。今佐藤さんからコメントいただいたようにもまとめに向けて、
0:26:49	資料構成が固まるのであれば、我々もページが、
0:26:53	一気通貫のがわかりやすいのは承知してますので、最後はそういう形で仕上げたいと思います。ちょっと希望なんですけど、次回は、波源の組み合わせまでとそのあと基準津波ということですので、ちょっと次回の組み合わせまでですと、なかなかページ一気通貫難しいので、
0:27:12	次回は提示はその形で勘弁していただいて、最後基準津波のときには、
0:27:18	綺麗に繋がるように直すということは対応可能と考えてますが、いかがでしょうか。
0:27:24	うん。サトウです。それでもいいですよ、組み合わせまではこのとりあえずこれで、これで我々も我慢します。
0:27:32	最後はやっぱりちゃんと通しページして美しく終了まとめて欲しいなど。そういう。
0:27:39	お願いですね。
0:27:42	はい、久郷です。次回はせません御勘弁いただいて最終的には、今の御意向踏まえて反映したいと思います。
0:27:52	はい。
0:27:53	よろしいでしょうか。
0:27:56	はい。
0:27:57	じゃあ 20 先月 24 日の審査会合原っぱフロア以上 1 ます。
0:28:04	すみませんカンダですけれども、11 点だけちょっと細かいんですけども、一つだけ確認をさせてください。
0:28:11	江藤さんすみませんページお返事 3-2-1-34 ページ。

0:28:18	3 ですけども、
0:28:20	3-2-1 の 34 ページ。
0:28:29	です。
0:28:31	あれ。
0:28:32	はい、コメントナンバーとしては S-57 に関わるわけではありません阿蘇山からコメントいただいたものですけども、
0:28:40	プライドをページの 3-2-1-33 ページですね、T a l l のものの波源の影響は小さいと。ただ影響確認用とするということを宣言しておりますので、なので、3-2-1-34 ページについても、
0:28:59	択捉をどこ産よというコメントをいただいておりますのでまとめ数ですね、検討プロセスを明確にするという形でのコメントかというふうに理解しておりますので、3-2-1-34 に十勝根室から T a l l 波源を残すとする とですね。
0:29:18	これは影響確認用として採用するんだということを、3-2-1-34 人残しておくというふうな御趣旨のコメントであったというふうに理解しておりますが、そういうことでよろしいでしょうか。
0:29:32	うん。ここはだから、審査会合にも言ったように、ここの断面では残るんですよ。なので、今カンダさんがおっしゃった理解で結構です。
0:29:42	はい、ありがとうございます。こちらから確認したかった事項は以上です。
0:29:50	以上です。
0:29:54	はい。
0:29:55	はい。そうしましたらバックアップのほうは終了したいと思いますので録音 を